



メロン、丸い形は地球に見える？メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします！

巻頭	市民グループがお弁当を配布 コロナ禍での生活支援に…… 1	カレンダー	2022年01月の comm cafe ランチカレンダー…… 5
紹介	市内の国際交流団体の紹介(1) …… 2	お知らせ	協会・他団体からのお知らせ …… 6
紹介	comm cafe シェフインタビュー クラウディアさん…… 4	編集後記	…… 8

市民グループがお弁当を配布 コロナ禍での生活支援に

11月21日(日)、東生涯学習センターで定例の日本語教室が終わった後の時間に、Ngon Ngon Vietnam (ゴンゴンベトナム) と協会が協力して外国人市民を対象にした食料品の配布を行った。ベトナム料理のお弁当30食と買い物かご4つ分ほどの食料品を配布。地域でいつも顔をあわせている人や、この日はじめて来た人らと近況などについて言葉を交わし、なごやかな時間を過ごした。「外国人市民のためにこういう取り組みはうれしいわ!」と気持ちを伝えてくれる人も。



▲ 当日の様子

Ngon Ngon Vietnam は comm cafe でシェフとして活躍しているトゥエットさんが中心となって活動するグループ。知り合いの農家からの野菜の提供やカンパなどを集めてお弁当を作った。取りに来た技能実習生は「普段は自分で料理しているが、ベトナムの味を出すには手に入らない調味料もある。今日のお弁当は楽しみ」と話し、一緒に暮らす同僚の分も持ち帰った。食料品は箕面市社会福祉協議会が行うフードドライブを通して地域の方々から提供を受けたもの。この取り組みは長期化するコロナ禍で困窮する外国人市民を支え、地域のつながりをつくることを目的に今後も継続する。次回は2月の実施を予定している。(河合)



▲ フードドライブ

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会 (MAFGA)

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : info@mafga.or.jp HP : www.mafga.or.jp

賛助会員数：278名 法人会員数：28団体 (2021年12月15日現在)

市内の国際交流団体の紹介 (1)


箕面市内には国際交流団体がいろいろある。彼らの活動と、箕面市国際交流協会の活動のトータルが、箕面の国際化の実力と言ってよい。活動の裾野の広がり重要である。しかし、残念ながらこの2年はコロナのため多くの団体は活動の縮小・休止に追い込まれた。状況は改善されつつあるが、市民の国際交流団体が活動を再開し、本格化するには様々な困難が予想される。


一つには、中断により、活動への意欲、熱い気持ちが途切れてしまう人が出てくる可能性がある。また、多くの団体が20年を超す歴史を持つなか、団体により差異はあるものの、この間に会員の高齢化、及び国内外の社会・経済環境で様々な変化が生じており、これらへの対応も迫られよう。コロナを契機の一つの節目を迎えている。地域の国際化の推進は、当協会のメインの役割であるが、いかに対応すべきか。活動の裾野の広がり復活、その維持のためには、各々に様々な努力が求められることになる。

今回は市民の国際交流団体を数回に分けて紹介し、どんな活動が行われているかを、先ず皆さんに知って頂きたい。そして何か活動をしてみたいと思われる方は、是非参考にしていただき、行動していただければと思う。


なお、国際交流団体は、一般市民主体の団体以外に、学生の団体、業界・経済団体等々多岐にわたるが、ここでは、一般市民が主体で活動する団体に絞って紹介する。

第1回は国際協力活動を行っている3団体。以下、各団体から提供された団体の情報である。

カルナーの会 (代表者：庵谷佳久子)	
活動内容	北タイ、ストリートチルドレンの救済・教育・自立への道を支援する活動。 ① 里親里子制度 (1対1の組み合わせで教育費を支援し、手紙・カードで交流する) ② 現地の財団によるストリートチルドレン救済活動のサポート ③ 子ども達の製作品の日本での販売活動 ④ "子どもの笑顔に会いに行く旅"実施。現地にて子ども達との交流実施。  ▲タイでの田植えの様子
団体PR	救済対象は、大半が無国籍の山岳民族の子ども達。生まれた瞬間から生きることを拒否されているような存在。社会的保護から見放されている彼らが生きていくには誰かが手を差し伸べねばならない。子ども達への熱い想いをもって活動しています。会員には会報「カルナーだより」を年3回配布しています。
ホームページ	http://karuna.html.xdomain.jp/
主な活動場所	代表者宅(箕面)及び豊中市千里文化センター、コラボ(千里中央)
活動頻度	不特定
会費等	年会費 3,000円(一般会員)他に 里親会員、賛助会員あり。

大阪ラテンアメリカの会 (CALO) (代表者：オチャンテ・ロサ)	
活動内容	① 算数ドリルをペルーの小学校へ贈る ② 中古絵本に翻訳文を貼り付けてペルーの小学校に贈る この二つの活動が柱。それに付随する仕事を活動としている。 他に、地域の小中学校での総合的学習への「出前講座」。  ▲現地の青年たちと
団体PR	当会は1994年に発足。例会は翻訳絵本作りの作業が主であるが、老若男女のメンバーとペルーの人が参加し、いつも話がはずみます。ラテンアメリカ、スペイン語に興味のある方は、ぜひ例会をのぞきに来てください。会員には会報 Amigos を年2-4回配布しています。
ホームページ	http://calo.whitecafe.jp/
主な活動場所	箕面市民活動センター
活動頻度	月1回日時はホームページで通知
会費等	年会費は現在はなし。ただし、12月に3,000円の寄付をお願いしている。

みのおフェアトレードの会「楓」 (代表者：三浦弘志)

活動内容	<p>フェアトレードは途上国の貧しい人々を搾取することなく、継続的で公正な貿易をする活動である。</p> <p>① MAFGAの多民族フェスティバルなどイベントでのフェアトレード商品の販売。</p> <p>② フェアトレードに関する講演会やワークショップの開催</p> <p>③ 小、中、高の学校へのフェアトレードに関する出前授業など</p>	 <p>▲多民族フェスティバルにて</p>
団体PR	<p>「楓 くふう」は1996年以降箕面市を中心とする地域で、フェアトレード活動を普及するべく、無理なく、楽しくをモットーに活動をしてきました。現在はメンバーの個人商店であるエスペロ能勢を中心に活動しています。</p>	
ホームページ	<p>http://espero-osaka.com/index.html (エスペロ能勢のホームページ)</p>	
主な活動場所	<p>MAFGA、エスペロ能勢の店内</p>	
活動頻度	<p>不定期で年に数回。イベント前にミーティング有り。</p>	
会費等	<p>年会費はなし。</p>	



国際協力の活動

「カルナーの会」(1992年-)の支援活動はコロナ禍で一層必要度が高くなっている。コロナ禍で、子どもたちの作品の販売も少なくなり、また自立した青年たちも、無国籍のため日雇いの仕事が多く、失業する者が多い。日本で寄付を募って支援金を送ると共に、手紙などで励ましている。子どもや自立した青年たちとの、手紙などによる交流は、コロナ禍でかえって密になったという。

「カルナーの会」は箕面発の団体であるが、支援者は全国におり、増減はあるが約100名。中には、同じコロナ禍にある京都の書店やギャラリーで、子ども達の作品を展示し、コロナ禍に苦しむタイの子どもたちを知ってもらおうとする支援者たちもいる。



▲ カルナーの会展示

「大阪ラテンアメリカの会〈CALO〉」(1994年-)は、ペルーの首都リマ近郊の貧しい子どもたちを支援している。彼らを使う教科書は使いまわして書き込みができないが、CALOが贈る算数ドリルは自分のもので自由に書き込めるのが、子どもたちにはうれしい。これまでドリルを手にした子は5万2千名。上記団体情報にある写真は小学校6年間、算数ドリルで学び、今は大学に進んだ子らで、7割は理系。2021年6月、15歳の時に来日した在日ペルー人のオチャンテ・ロサさんが新たにCALOの代表に選ばれた。大学の准教授で外国にルーツを持つ子どもが抱える問題の研究者。活動内容にも新しい動きが出るかもしれない。

「みのおフェアトレードの会「楓」〈1996年-〉は、途上国の小規模生産者を支援する。大規模な政府援助などの対象になりにくい人たち。コロナで活動が難しくなる中、2020年12月から毎月1回、5回にわたり、コムカフェで、「フェアトレードにふれる」と題し、フェアトレード商品(オリーブオイル、チョコレート、バナナ、コーヒー、ファッション)の背景について学ぶ連続講座が行われた。人数制限があるなか、盛況であった。下の写真はその一コマ。

戦後の日本は海外から様々な支援を受けて立ち直り、日本の一人当たり名目GDPは2000年に世界2位になった。今は順位は下がったが、まだまだ上位。世界の弱者を支援すべき位置にある。国際協力で大きいのは政府が出すODA(政府開発援助)であるが、主に脱炭素などの環境問題や感染症対策など、先進国の利益にもなるものに多額の資金援助がなされる。

一方、途上国の抱える問題は、多様で、草の根的支援が必要なものも多い。それらをきめ細かくできるのは民間ベースしか無理であろう。今回の3団体はまさに草の根支援である。カルナーの会を支援して、京都で子どもたちのアート作品を展示した支援者の一人は「子どもたちにとってあたしはすがたかたちないだろうから、nobodyなわけ、〈たけど〉小さくたって少なくていいからできることがあればいい」と語る。これら3団体を支える皆さんの心持ではなからうか。(荻野)



▲ 「フェアトレードにふれる」イベントの様子



コムカフェ・シェフ紹介

クラウディア・エリウス・オセゲダ・フィゲロアさん



クラウディアさん

comm cafe に以前の活気が戻りつつある。シェフのみなさんもいっそう腕によりをかけている。皆様もぜひどうぞ。さて、今回紹介するシェフはメキシコのクラウディアさん。

メキシコという国の名は誰でも知っている。どこにあるかも知られている。だが、それ以上にいったいどれだけメキシコのことを知っているだろうか。

断片的なこと(古代遺跡、音楽、料理など)を思い浮かべる人もいるだろうが、人口が世界で10番目に多く(日本は11番目)、面積は日本の5倍ある大きな国であることを知っていましたか。スペイン語ばかりか、ナワトル語を含む68種類の先住民の言語が全て公式に認められている。大きな国なので国の北部と南部ではいろいろ異なる点があり、料理の材料や味もかなり違う。北部は牛肉中心だが南部は野菜と果物が中心、とのこと。メキシコには日本のテレビ番組などがたくさん入っている。クラウディアさんも楽しんだという一番人気は「コメットさん」、その主役だった九重佑三子はメキシコ中で最もよく知られている日本人の一人となっている。

クラウディアさんのフルネームはクラウディア・エリウス・オセゲダ・フィゲロアさん、両親それぞれの名字が入っている。箕面市の国際友好都市であるクエルナバカ市から来日し、現在は国際交流員(CIR)として箕面市役所で働いている。もともとはエンジニアで製造工程の管理、品質管理が専門。でもいろいろな言葉が大好きでスペイン語の他、英語、イタリア語、フランス語、アラビア語、日本語を学び、日本語はとてと流暢。日本へは今回で5回目の訪問となるとのこと。小さい頃から日本の空や月はメキシコと同じかなあ、と思いをめぐらせ、また、日本がメキシコと同様に長い歴史を持った国であることに興味を持ったようだ。メキシコはキリスト教徒が多いが、今なお多神教的な要素(日本の八百万(やおよぼす)の神と似ている)が残っているようだ。驚いたことにクラウディアさんのおばあさんは、仏教がとてと好きで仏像も持っていたとのこと。料理の基本はお母さんからのものと自分で工夫したものがある。お母さんが仕事を始めたため、15歳の時から家族の食事を作っていた。comm cafe ではメキシコから持ってきたスパイスやスープの素などを使い、日本で手に入る材料はメキシコのものとは少し違うが、現地の味に一番近い味になるようにしている、とのこと。

今回のランチはメキシコの家やレストランでも定番の「チラキレス」がメイン。これは焼いたトルティーヤを少し細かくし、トマト風味のスープで煮込み、細く割いた鶏肉、アボカド、玉ねぎ、目玉焼きにチーズ、それにサワークリームをトッピングとしたもの。たしかによく知られているタコスやプリトーなどはかなり違うやさしいおいしさだった。お好みで、とわたされたスパイシーなサルサソースを少しかけると、途端にピリッと締まった味に変貌する。それに豆スープが添えられ、デザートの手作りプリンもちょうど良い甘さだった。多彩なメキシコ料理をぜひもっと知りたいものだ。(鷲尾)



胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科 おざわクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
am9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	□	□	□	□	□	□
pm5:00~7:30	○	○	○	○	○	○

※診療開始 30分前から受付します。

■胃カメラは予約制です。

■休診日：土曜日午後・木曜日・日曜日・祝日

■<http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/>

【住所】〒562-0023

箕面市粟生間谷西3-7-9 シャトー野間1F

阪急バス停留所「空の前」スーパーマルヤス向い

☑無料駐車場 有

TEL: 072-730-0721



エスパー

能勢

espero nose

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄476

営業時間：金～月 11:00～17:00

<http://espero-osaka.com/>

箕面市国際交流協会の 多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時：火曜日から日曜日 9:00～17:00

受付方法：来館、メール、電話

対応言語：日本語、韓国・朝鮮語、

中国語、英語、ポルトガル語

場所：箕面市立多文化交流センター

1月
January



comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

火～土

9:30 - 11:30 朝カフェ
11:30 - 14:00 ランチタイム *売り切れ次第終了します
- フルメニュー ¥880

14:00 - 17:00 午後カフェ

日・祝日 *ランチはありません

10:00 - 13:00 世界の朝ごはん ¥660 (ドリンク付)

お知らせ

イートイン再開してます!

- コロナウイルス感染拡大防止対策のため、
1グループで4名までご利用できます。
- マスク会食にご協力ください。

2022年もどうぞよろしくお願いいたします。

箕面ふるさとカレンダー 2022 のテーマは「料理で世界旅行」
comm cafe のシェフによる「箕面産野菜を使った世界の一品!」
毎月のシェフの日には、カレンダーのメニューが食べられます。

☞… スナック & スウィーツの日 ☜… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
					1	2
12/29-1/3 はおやすみです。						
3 休館日	4 ☞ MAFGA スナック	5 ☞ MAFGA スナック	6 ☞ MAFGA スナック	7 ☞ MAFGA スナック	8 ホルマーさん 《モンゴル》	9 世界の朝ごはん 《ベラルーシ》 10:00 ~ 13:00
10 [祝] ☞ MAFGA スナック	11 フランクリンさん 《キューバ》	12 ☞ MAFGA スナック	13 アイリンさん 《イラン》	14 ノックさん 《タイ》	15 いずみさん 《ベトナム》	16 世界の朝ごはん 《中国》 10:00 ~ 13:00
17 休館日	18 ノックさん 《タイ》	19 山口さん 《中国》	20 ホーさん 《香港》	21 ☞ MAFGA スナック	22 フランクリンさん 《キューバ》	23 世界の朝ごはん 《トルコ》 10:00 ~ 13:00
24 31 休館日	25 協会主催事業のため ランチはお休みです。	26 ☞ MAFGA スナック	27 アイリンさん 《イラン》	28 洪さん 《コリア》	29 貸切のためランチ はお休みです。 詳しくは P7 を!	30 世界の朝ごはん 《モンゴル》 10:00 ~ 13:00

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebook を確認ください。

- ベジタリアン、ハラル、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。 <https://www.facebook.com/mafgachallengecafe>



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで ※開催場所: 箕面市立多文化交流センター

☎: **072-727-6912** FAX: **072-727-6920** ✉: **info@mafga.or.jp**

イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。最新情報は協会 HP を確認ください。www.mafga.or.jp

イベント情報

定例イベント	映画会	みのお cinemo 上映会 毎月1本、視点を豊かにする映画を上映 【上映作品】ザ・ニュー・ブリード ピート・ウィリアムズ / 2020年 / アメリカ / 80分 貧困や環境破壊などの問題解決のために事業を行う新時代の社会起業家たちの挑戦を追ったドキュメンタリー。	定員 : 10名 (要申込) 場所 : コムカフェ 参加費: 一般700円、賛助会員・大学生以下 無料 (ドリンク代300円~)
	1/15 (土) 17:30~19:30		
	読書会	Sunday Book Review 英語の原書と一緒に読みましょう! 読む本: The Remains of the Day / 日の名残り 著者: Kazuo Ishiguro / カズオ イシグロ	場所 : 講座室 参加費: 300円 + ドリンク代 申込み: 初参加の場合要申込
	1/16 (日) 14:00~16:00		
	多文化体験	食でつながる、このひと、この世界 「韓国のお正月ってどんなお正月?」 崔さんと一緒にトックを味わいながら韓国のお正月を感じてみませんか? 【テーマ】韓国のお正月 【講師】崔聖子 (韓国出身)	対象 : どなたでも 定員 : 各5名 (要申込) 場所 : みのおキューズモール 2F キューズリビング 参加費: 無料
1/26 (水) ① 10:30~12:00 ② 13:30~15:00			
セミナー	日本で働きたい人へ! 就職支援セミナー 日本で働くとき、最初を知っておきたい基礎知識を学びます。 仕事のための実践日本語なども。個別相談もできます。(通訳付き) ◎セミナー参加者には、企業とのマッチング交流会 (2/25開催予定) へ優先招待!	対象 : 外国人市民 定員 : (要申込) 場所 : 講座室 参加費: 無料	
1/29 (土) 13:30~16:30			
多文化体験	多文化体験・交流・学びクラブ まふがっこ 2021年度も地域の子どもたちを対象に、地域に暮らす外国人市民との交流を通して、多文化を体験する連続講座で、直接文化にふれよう! 【テーマ】2021年総まとめ 今年のまふがっこを振り返ります。	対象 : 小学生 定員 : 10名 (要申込) 場所 : 講座室 参加費: 無料	
2/5 (土) 13:30~15:30			

動画配信



【多民族フェスティバル特別企画 ~みんなでつくる まつりの裏側~】公開しています!

フェスティバルの紹介、世界各地からの縁の人のメッセージ、
実行委員会の参加団体の紹介、など
<https://www.youtube.com/watch?v=KONIPWJyQ1c>



唐木幸子バレエスタジオ ~箕面の地で40年の歴史~

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT会員

*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Dipolma)や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才~80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。

〒562-0041 箕面市桜4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より30M)
072-721-6300 / 721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの各団体へお願いします。
 コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。

みんなく

開催中

～
1/25 (火)

国立民族学博物館 企画展

躍動するインド世界の布

衣装としてだけでなく、人生儀礼における贈与や、神々への奉納、社会運動でのシンボルといった多様な役割を担っているインドの布。インド社会を作り出している人々の営みを多彩な布とともに紹介する、必見の企画展。

場所：国立民族学博物館 本館企画展示場
 (吹田市万博公園 1-1-1) 水曜休館
 観覧料：一般 580円、大学生 250円、
 高校生以下無料
 主催：国立民族学博物館
 協力：MINDAS (南アジア地域研究国立民族学博物館拠点)
 公益財団法人千里文化財団

KAMAGEI

① 1/1

14:00-15:00

② 1/2~3

14:00-15:30

③ 1/1~3

16:00-17:30

釜ヶ崎芸術大学・大学院 2021 秋冬講座！

①②書き初め 年の初めの筆はじめ

③かるた大会 お正月恒例！
「百人一首」から「釜ヶ崎妖怪かるた」まで

「学び合いたい人がいれば、そこが大学」として、地域の様々な施設を会場に天文学、哲学、美学など年間約 100 講座を開催中。
 新年からやっています！

場所：zoom と現地のハイブリッド
 ①③ココルーム
 (大阪市西成区太子 2-3-3)
 ②三角公園
 参加費：1 講座 1000 円～
 主催：NOP 法人
 こえとことばとこころの部屋
 (ココルーム)

活動説明会

1/23 (日)

13:00 ~ 14:30

「ひとり親家庭の子どもたちを取り巻く問題」について理解を深める活動説明会

「どんな家に生まれても子どもが前向きに生きることができ、その生き方で誰かの支えとなれる社会に」をモットーに寄り添い型の支援事業を続けているあっとすくーが主催。

「ひとり親家庭の子どもを取り巻く問題について、時間を取って話を聞いてみたい。」「自分にも何かできることがないか、考える機会が欲しい。」「そんな思いを持つ方に向けたイベント。」

場所：オンライン
 参加費：無料 (要申込)
 定員：10 名 (先着順)
 主催・申込：あっとすくー
<https://atto-school.com>

マーケット

1/23 (日)

11:00-15:00

わけわけチャリティマーケット

芝罘広場でチャリティマーケット！まだまだ着れるけど、もう着ない服。捨てずに「わけわけ」しませんか。ほしい服をもらったら、「きもち」をカンパします。集まったカンパは被災地の活動団体へ送ります。蚤の市や、飲食の出店あり。

場所：芝罘広場
 (箕面市萱野 2-11-4)
 主催：イーチ合同会社
 共催：一般社団法人 YDP
 問合せ：TEL・072-720-6535
 (B-MART 尼野)

まなびカフェ

1/28 (金)

18:30 ~ 20:00

アートで遊ぼう

アート (美術) の世界には、表現のための様々な技法があります。この「技法」を使って遊び感覚で楽しんでみましょう。どうぞ遊びにきてください。

【ゲスト】竹綱珠衣さん (アーティスト)

場所：らいとびあ 21 1F
 展示スペース (箕面市萱野 1-19-4)
 参加費：500 円 (材料費等)
 定員：10 名 (要申込)
 主催・申込：らいとびあ 21
 TEL・072-722-7400

テ

1/29 (土)

12:00 ~ 14:00

ベトナム旧正月と食べ物

ベトナムのお正月を一緒にお祝いしませんか。

ベトナムの旧正月の紹介、旧正月料理の提供

*北部、南部、中部、ベトナム各地のお料理が楽しめます。

お正月に欠かせない、ちまき (バインチュン・バインテットも！)

場所：comm cafe (小野原西 5-2-36)
 参加費：1,500 円
 定員：20 名 (要申込・先着順)
 主催・申込：Ngon Ngon Vietnam
ngon.ngon.viet.nam123@gmail.com
 協力：箕面市国際交流協会

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか？



ボディに布を直接
 のせて服をつくって
 みましょう！
 (立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和 42～45 年 フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、デザイン等を修得

昭和 45～47 年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー

昭和 47 年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします！ ◆パターンや立体裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください！

●問合せ：〒562-0012 箕面市白鳥 2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151

E-mail info@coupe-de-minami.com URL <http://www.coupe-de-minami.com>

めろん編集ボランティアスタッフ 募集中!

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください!! 会議の日程は変更になる場合がありますので、参加される際は、事前に協会までお問合せください。

めろんの広報にご協力ください!

「めろん」をより多くの方に知ってもらうために、自治会やPTA、同窓会、研修、セミナーや授業など様々な催しで、地域から多文化共生を考えるためのツールとして配ってくださいませんか。置いてくださるお店なども大歓迎! お問合せお待ちしております。

編 集 後 記

2017年9月、旅の最終地はタスマニアのホバート。私と夫は時間制限駐車区域にレンタカーを停めて観光を楽しんだが、規定の時間をオーバーしてしまった。ワイパーには違反切符が挟まれていた。41.35ドルという額を確認したきり文字をろくに読みもせず途方に暮れていると、そばに停まった車から人が降りてきた。70歳ぐらいの眼鏡をかけた恰幅のよい男性に、三十がらみの男女。女性は大型犬の綱を握っている。私は声をかけて事情を話し、どこで罰金を払ったらよいか訊ねた。眼鏡の男性が近くの建物を指差した。「郵便局です。今日は土曜日で、もうお昼を過ぎているから閉まっていて月曜まで開かないよ」。私と夫は、顔を見合わせた。「実は今晚シドニーへ移動し、明日の便で日本へ発たなければならないんです」と言うと、女性がしきりに同情の言葉をかけてくれた。この人たちを逃してはならない、という私の念が通じたのか、しばらく膠着した後、眼鏡の男性がつぶやいた。「...まあ、私が代わりに払うこともできるんだが」。何もそこまでしなくても、と他の二人が顔で表した。私がすかさず謝意を述べ、夫が財布に残っていた50ドル紙幣と一緒に名刺を渡すと、D・Sという男性の名前を得た。

日本に戻り、不安なまま二週間を過ごした頃、夫の勤め先に一通の封書が届いた。中には領収書と、なぜか赤いジャケットを羽織った高齢女性にクラシックカーの写真がそれぞれ数枚、同封されていた。女性は95歳を迎えたS氏の母親で、車は彼が競り落としたものらしい。当の車が載ったローカル紙のコピーに、ホバート再訪の折には連絡してくれと電話番号が記されていた。私たちは、丁寧な礼状を添えて和柄のボールペンを送った。日本へ来る機会があれば、ぜひ案内させてほしいという言葉が忘れなかったが、お礼が彼の手元に届いたかは確認できていない。実際には、再会はないかもしれない。しかし、遠い異国で受けた親切は一生忘れない。「善意」は別の人に返そう。(山下)

アクセスマップ



オレンジゆずるバス

- (平日・土曜) 黄ルート「多文化交流センター前」または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
 - (日曜・祝日) 緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約200m
- ※「多文化交流センター前」には停まりません。

阪急バス

出発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30, 55, 56 58, 59, 66	① 小野原 ② 小野原西
	175, 176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西5丁目
	70, 78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から JR茨木方面から	92	① 小野原 ② 小野原西

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、結城なお、鷺尾則昭
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、末原真紀、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ：(公財) 箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター

Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : info@mafga.or.jp

HP : www.mafga.or.jp FB : facebook.com/Mafga みのお多言語ポータル : http://portal.mafga.or.jp/